

# 株式会社 一休

東証一部 (2450)

## 2014年度 通期決算

(2014年4月～2015年3月)

## 決算説明資料

2015年5月12日



# **I. 2014年度 第4四半期会計期間 説明資料**

(2015年1月～2015年3月)

## II. 2014年度 通期 説明資料

(2014年4月～2015年3月)

## III. 業績予想

## IV. 参考資料

## 取扱金額大幅増に伴い営業収益21.7%増

営業収益	1,594百万円	(前年同期比	+284百万円	+21.7%)
経常利益	559百万円	(前年同期比	+107百万円	+23.8%)
純利益	312百万円	(前年同期比	+80百万円	+34.9%)

■ ホテル・旅館ともに販売を伸ばし取扱金額は前年同期比20.9%増

■ 一休.com、一休.comビジネスの宿泊予約が好調に推移、増収・増益

■ 営業収益増がポイント費、広告費投下によるコスト増を賄う

### ■ 「一休.com」(一休.com ビジネスを含む・消費税込み)

	2013年度	2014年度	前年同期比	前年同期比
	2014年1月～2014年3月	2015年1月～2015年3月	増減額	増減率
取扱金額 (百万円)	9,987	12,072	+ 2,084	+ 20.9%
取扱室数 (千室)	415	453	+ 38	+ 9.2%
1室当たり平均単価 (円)	24,034	26,612	※ + 2,578	+ 10.7%

※「一休.comビジネス」を除く平均単価は3,764円上昇しております。

## 営業費用増も営業収益増で賄い過去最高益

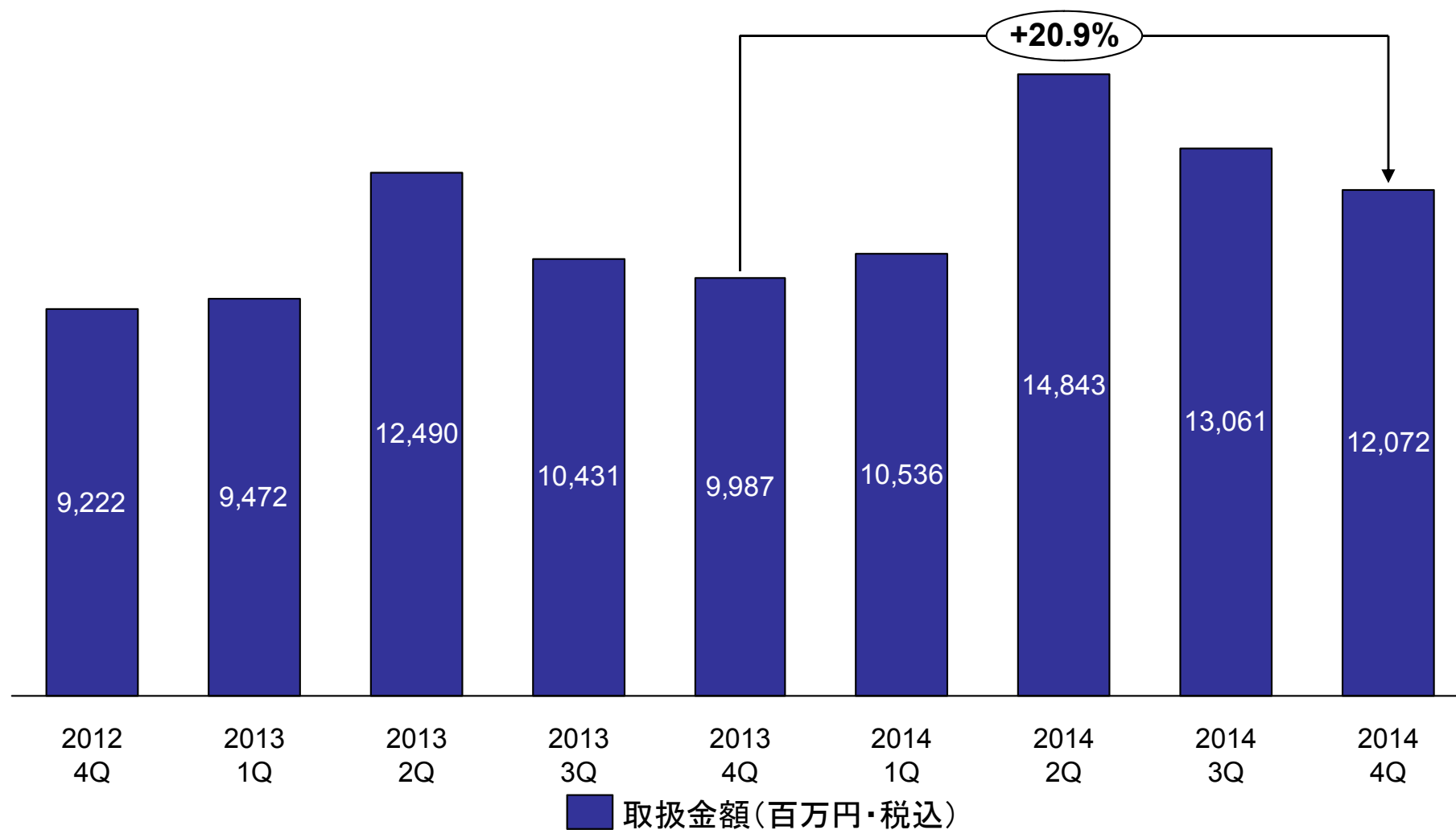
(単位:百万円)

	2013年度 4Q (14.1-14.3)	2014年度		
		4Q (15.1-15.3)	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
<b>営業収益</b>	<b>1,310</b>	<b>1,594</b>	<b>+ 284</b>	<b>+ 21.7%</b>
サイト運営手数料	1,291	1,578	+ 286	+ 22.2%
宿泊予約	1,074	1,259	+ 185	+ 17.2%
その他(レストラン・EC等)	217	318	+ 101	+ 46.8%
広告収入等	18	15	- 2	- 14.9%
<b>営業費用</b>	<b>872</b>	<b>1,048</b>	<b>+ 175</b>	<b>+ 20.1%</b>
人件費	290	357	+ 67	+ 23.2%
広告宣伝費	189	215	+ 25	+ 13.7%
システム関連費+減価償却費	64	55	- 9	- 14.6%
ポイント・スタンプ費用	172	267	+ 94	+ 54.7%
その他	155	153	- 2	- 1.6%
<b>営業利益</b>	<b>437</b>	<b>545</b>	<b>+ 108</b>	<b>+ 24.8%</b>
営業利益率	32.7%	34.2%	-	-
<b>経常利益</b>	<b>451</b>	<b>559</b>	<b>+ 107</b>	<b>+ 23.8%</b>
特別損益	24	-62	-	-
<b>四半期純利益</b>	<b>231</b>	<b>312</b>	<b>+ 80</b>	<b>+ 34.9%</b>

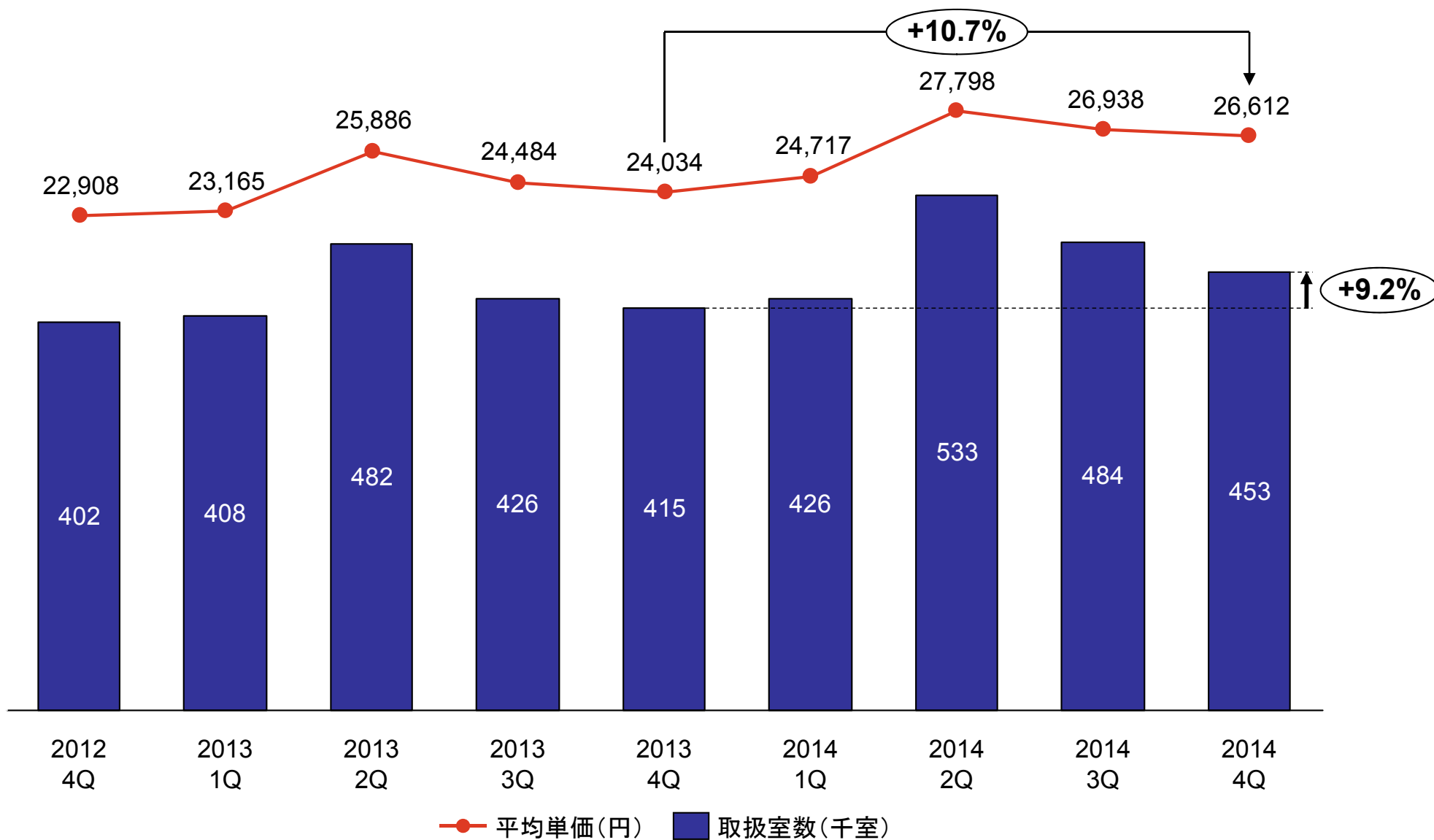
※ 上記数値は百万円未満を切り捨てて表示しております。

なお、以降の数値も全て百万円単位のものは百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ホテル・旅館ともに取扱金額増加 前年同期比20.9%増



## 取扱室数前年同期比9.2%増 平均単価10.7%増



I. 2014年度 第4四半期会計期間 説明資料  
(2015年1月～2015年3月)

**II. 2014年度 通期 説明資料**  
(2014年4月～2015年3月)

III. 業績予想

IV. 参考資料

# 2014年度の主な取り組み

株主還元の一環として総額約7億円分の自社株買いを実施。  
(発行済株数の1.65%)



株主還元とROE向上に努める  
(取得した株式は全て消却済)

自社株買い実施  
(8月1日～25日)

より見やすく使いやすいサイトに



サイトデザイン刷新  
(8月12日)

「アマン東京」  
「翠嵐ラグジュアリーコレクション」  
を一体Plus+で予約開始



新規オープンホテルの予約受付  
(2月～)

第1四半期

第2四半期

第3四半期

第4四半期

書籍「旅に出るなら」発売  
(5月23日)

一休に掲載している選りすぐりの旅館・ホテル21施設を写真や周辺の名所などとともに紹介する「心に贅沢な書籍」を販売



一休ならではの贅沢な1冊を一休のブランド価値向上へ

一休.com海外サービス開始  
(10月1日スタート)

海外のラグジュアリーホテルの予約サービスを開始  
今後は厳選したホテルのラインナップを拡充



ユーザーへのサービス提供の幅を広げる



## 宿泊事業が好調に推移し3期連続最高益更新

営業収益	6,619百万円	(前期比	+1,090百万円	+19.7%)
経常利益	2,270百万円	(前期比	+200百万円	+9.7%)
純利益	1,406百万円	(前期比	+185百万円	+15.2%)

- 取扱室数、平均単価がともに上昇し取扱金額は前年同期比19.2%増
- コスト増を営業収益で賄い、増収・増益を確保
- 自社開発システムの減損による特別損失発生するも純利益二桁増益

### ■ 「一休.com」(一休.com ビジネスを含む・消費税込み)

	2013年度 2013年4月～2014年3月	2014年度 2014年4月～2015年3月	前期比 増減額	前期比 増減率
取扱金額 (百万円)	42,381	50,512	+ 8,131	+ 19.2%
取扱室数 (千室)	1,733	1,898	+ 165	+ 9.6%
1室当たり平均単価 (円)	24,455	26,603	※ + 2,148	+ 8.8%

※「一休.comビジネス」を除く平均単価は3,381円上昇しております。

# 2014年度 損益計算書

## 営業費用増を営業収益増でカバーし過去最高益達成

(単位:百万円)

	2013年度 (13.4-14.3)	2014年度		
		(14.4-15.3)	前期比 増減額	前期比 増減率
<b>営業収益</b>	<b>5,528</b>	<b>6,619</b>	<b>+ 1,090</b>	<b>+ 19.7%</b>
サイト運営手数料	5,443	6,545	+ 1,101	+ 20.2%
宿泊予約	4,513	5,293	+ 780	+ 17.3%
その他(レストラン・EC等)	930	1,251	+ 321	+ 34.5%
広告収入等	85	73	- 11	- 13.8%
<b>営業費用</b>	<b>3,525</b>	<b>4,416</b>	<b>+ 890</b>	<b>+ 25.3%</b>
人件費	1,148	1,375	+ 226	+ 19.7%
広告宣伝費	740	969	+ 228	+ 30.9%
システム関連費+減価償却費	230	245	+ 15	+ 6.8%
ポイント・スタンプ費用	748	1,103	+ 354	+ 47.3%
その他	657	722	+ 65	+ 10.0%
<b>営業利益</b>	<b>2,003</b>	<b>2,202</b>	<b>+ 199</b>	<b>+ 10.0%</b>
営業利益率	36.2%	33.3%	-	-
<b>経常利益</b>	<b>2,070</b>	<b>2,270</b>	<b>+ 200</b>	<b>+ 9.7%</b>
特別損益	24	-60	-	-
<b>当期純利益</b>	<b>1,220</b>	<b>1,406</b>	<b>+ 185</b>	<b>+ 15.2%</b>

※ 上記数値は百万円未満を切り捨てて表示しております。

なお、以降の数値も全て百万円単位のものは百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 2014年度末 貸借対照表

## 無借金で健全な財務体質

(単位:百万円)

(資産の部)	2014年3月末		2015年3月末		増減額	増減率
流動資産	8,963	89.4%	9,125	88.8%	+ 162	+ 1.8%
現金及び預金	7,161		6,757		- 404	- 5.7%
売掛金	697		848		+ 151	+ 21.7%
その他	1,104		1,519		+ 415	+ 37.6%
固定資産	1,063	10.6%	1,146	11.2%	+ 83	+ 7.9%
有形固定資産	91		96		+ 5	+ 5.4%
無形固定資産	178		74		- 104	- 58.5%
投資その他の資産	793		976		+ 182	+ 23.1%
資産合計	10,027	100.0%	10,272	100.0%	+ 245	+ 2.4%
(負債の部)						
流動負債	3,696	36.9%	3,676	35.8%	- 19	- 0.5%
未払金	1,800		2,046		+ 245	+ 13.7%
未払法人税	466		389		- 77	- 16.7%
ポイント・スタンプ引当金	432		504		+ 72	+ 16.8%
その他	997		736		- 260	- 26.1%
固定負債	50	0.5%	39	0.4%	- 10	- 21.8%
負債合計	3,746	37.4%	3,716	36.2%	- 30	- 0.8%
(純資産の部)						
純資産合計	6,280	62.6%	6,556	63.8%	+ 276	+ 4.4%
負債純資産合計	10,027	100.0%	10,272	100.0%	+ 245	+ 2.4%

うち402百万円を  
社債で運用しております。

うち502百万円を  
社債で運用しております。

# 2014年度 キャッシュフロー計算書

## 営業キャッシュフロー黒字体質を維持

(単位：百万円)

	2013年4～2014年3月	2014年4月～2015年3月
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,073	989
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 584	△ 227
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 803	△ 1,161
現金および現金同等物の期首残高	3,499	4,185
現金および現金同等物の年度末残高	4,185	3,785 ※
設備投資	△ 140	△ 96
減価償却費	161	146

■営業活動によるキャッシュフロー前年との差異要因

オンラインカード決済による宿泊予約の決済タイミングを事前からチェックアウト後に変更したことによるキャッシュフローの減少等

■投資活動によるキャッシュフロー主な要因

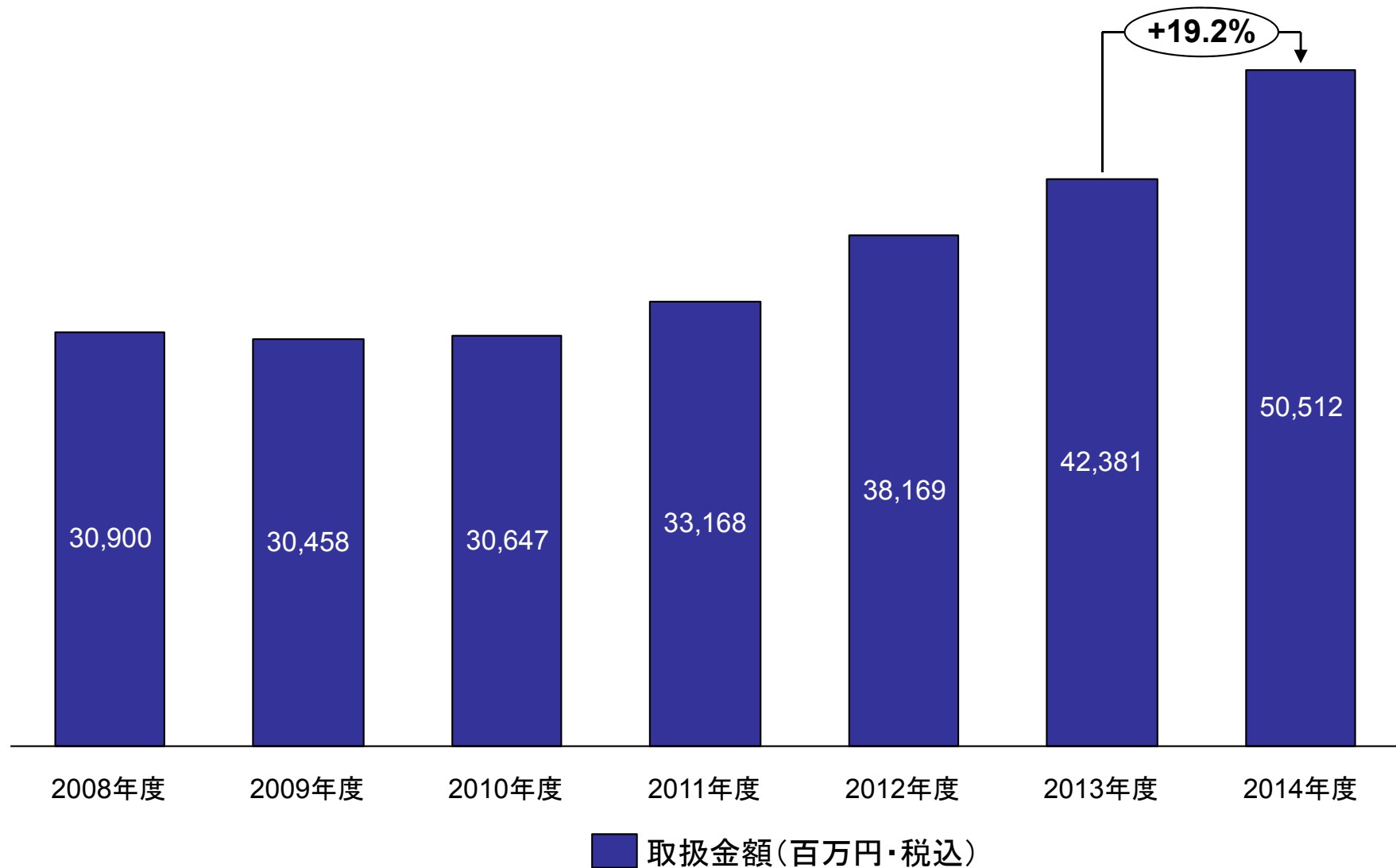
(一) 投資有価証券の購入 100、システム投資(有形・無形)96

■財務活動によるキャッシュフロー主な要因

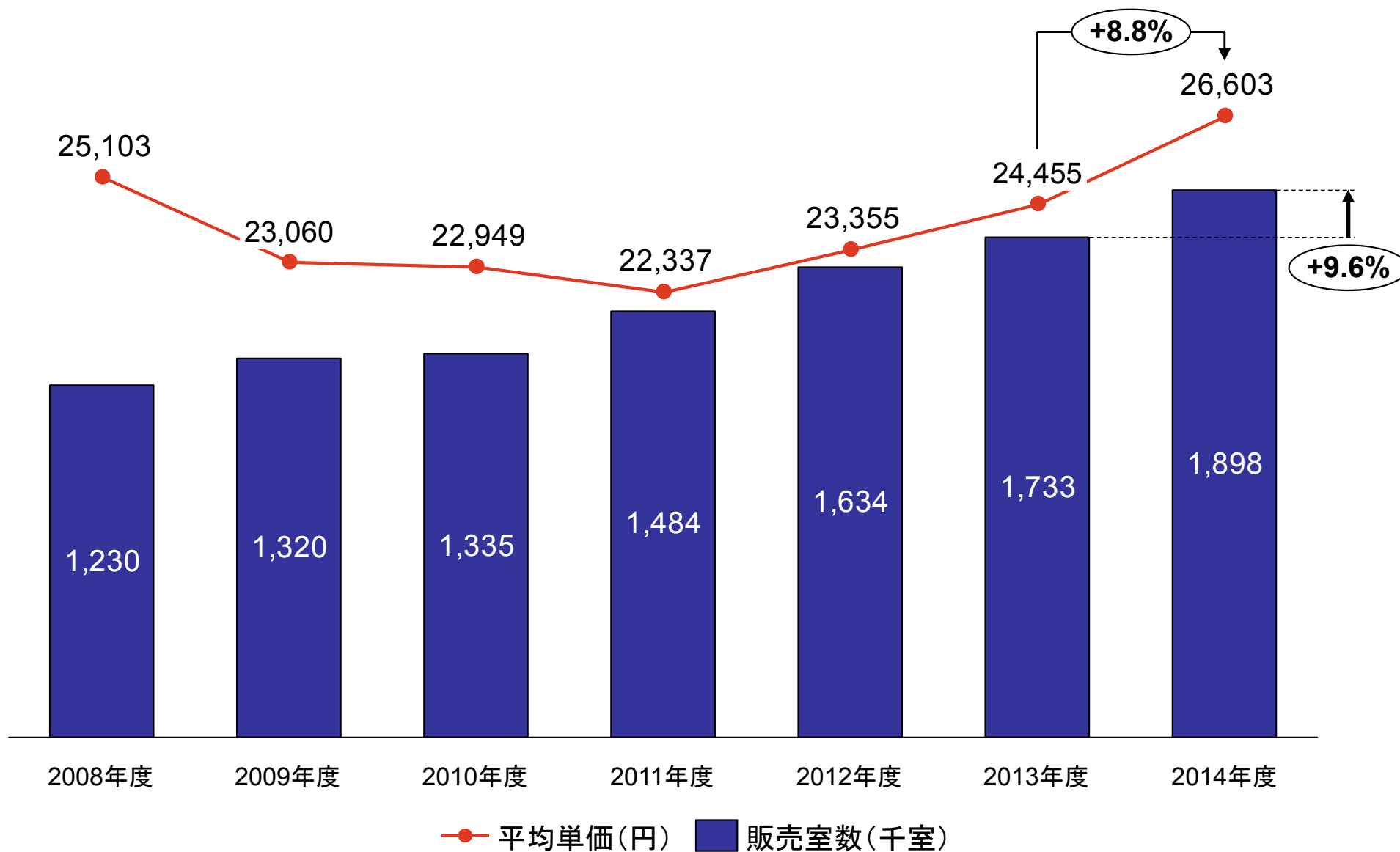
(一) 自己株式の取得 702、配当金の支払い 477

※資金3,785百万円に、3ヶ月超定期預金3,000百万円及び社債905百万円を加えた7,690百万円を実質上の資金残高と認識しております。

## 取扱高大幅増加 前期比19.2%増



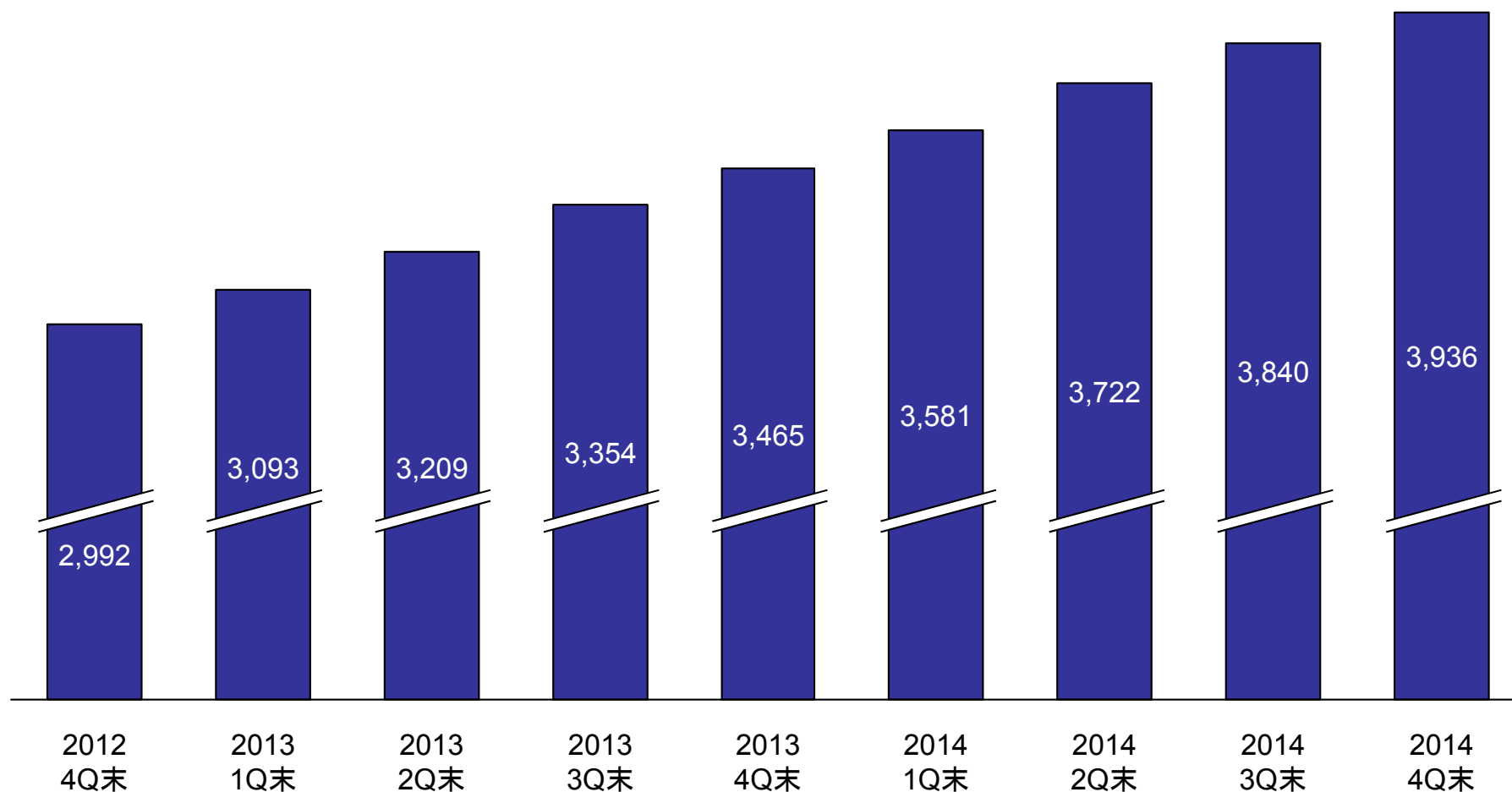
## 取扱室数・単価ともに前期比で増加



# 会員数推移(四半期毎)

## 会員純増数約9.6万人(四半期)

会員数(千人)

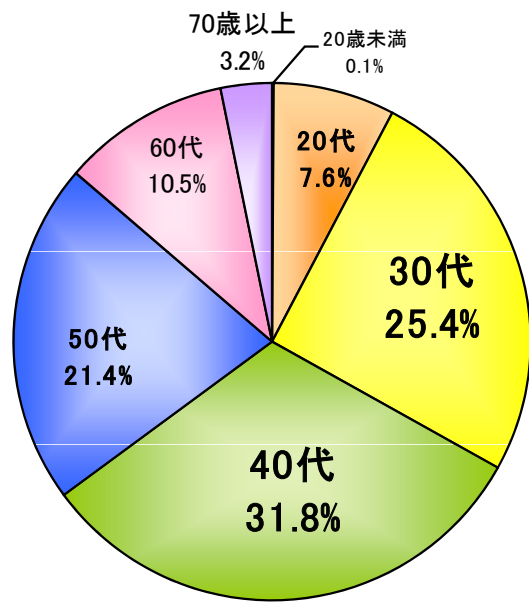


会員は【一休.com】、【一休.com ビジネス】、【一休.com レストラン】、【贈る一休】、【一休.com スパ】、【一休.com 海外】を同じID、パスワードでご利用いただけます。

# 會員屬性

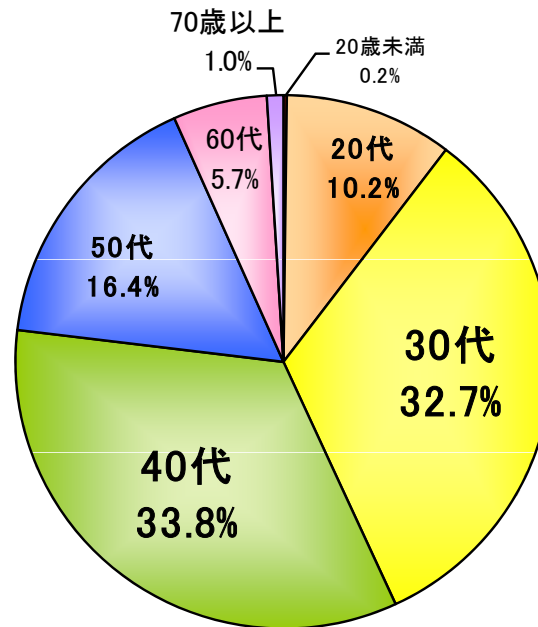
男女比 男性:女性=53:47

平均年齡：男46歲 女43歲



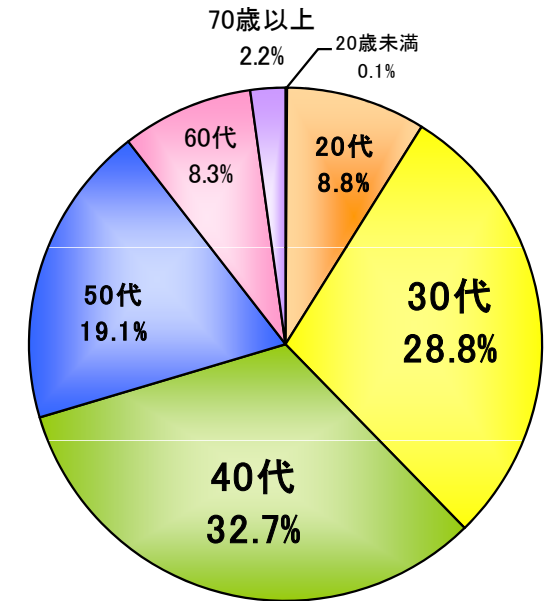
約209万人

男性



約184万人

女性



約393万人

全体

2015年3月31日時点



# I. 2014年度 第4四半期会計期間 説明資料

(2015年1月～2015年3月)

# II. 2014年度 通期 説明資料

(2014年4月～2015年3月)

# III. 業績予想

# IV. 参考資料

## 2015年度も増収・増益を目指す

(単位:百万円)

	2014年度	2015年度		
	実績 (14.4-15.3)	見通し (15.4-16.3)	前期比 増減額	前期比 増減率
営業収益	6,619	7,418	+ 798	+ 12.1%
営業費用	4,416	4,863	+ 446	+ 10.1%
営業利益	2,202	2,555	+ 352	+ 16.0%
経常利益	2,270	2,600	+ 329	+ 14.5%
当期純利益	1,406	1,600	+ 193	+ 13.8%

注記)本ページに記載している数値は、2015年5月12日現在において、当社の計画や戦略より想定される事項です。実際は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もあることをご承知おきください。法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告無く、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった過程および要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

# 2015年度 業績予想 売上・費用内訳

## 売上内訳

(単位:百万円)

	2014年度 実績 (14.4-15.3)	2015年度		
		見通し (15.4-16.3)	前期比 増減額	前期比 増減率
宿泊予約	5,293	5,689	+ 395	+ 7.5%
その他(レストラン・EC等)	1,251	1,681	+ 429	+ 34.3%
サイト運営手数料	6,545	7,370	+ 825	+ 12.6%
広告収入など	73	47	- 26	- 35.6%
<b>営業収益合計</b>	<b>6,619</b>	<b>7,418</b>	<b>+ 798</b>	<b>+ 12.1%</b>

### 前期との比較 (取扱高)

#### 宿泊予約

※「一休.com」及び「一休.com ビジネス」

取扱金額: **548億円** → **(+42億円 +8.5%)**

取扱室数: **197万室** → **(+7万室 +3.8%)**

平均単価: **¥27,803** → **(+1,200円 +4.5%)**

想定

※取扱金額は消費税込の金額

### 前期との比較 (営業費用)

人件費(+151百万円)  
…サービス拡大に伴う人員増

広告宣伝費(+151百万円)  
…リスティング広告等の増加

ポイント・スタンプ費用(+154百万円)  
…取扱高の増加に伴うコスト増

## 費用内訳

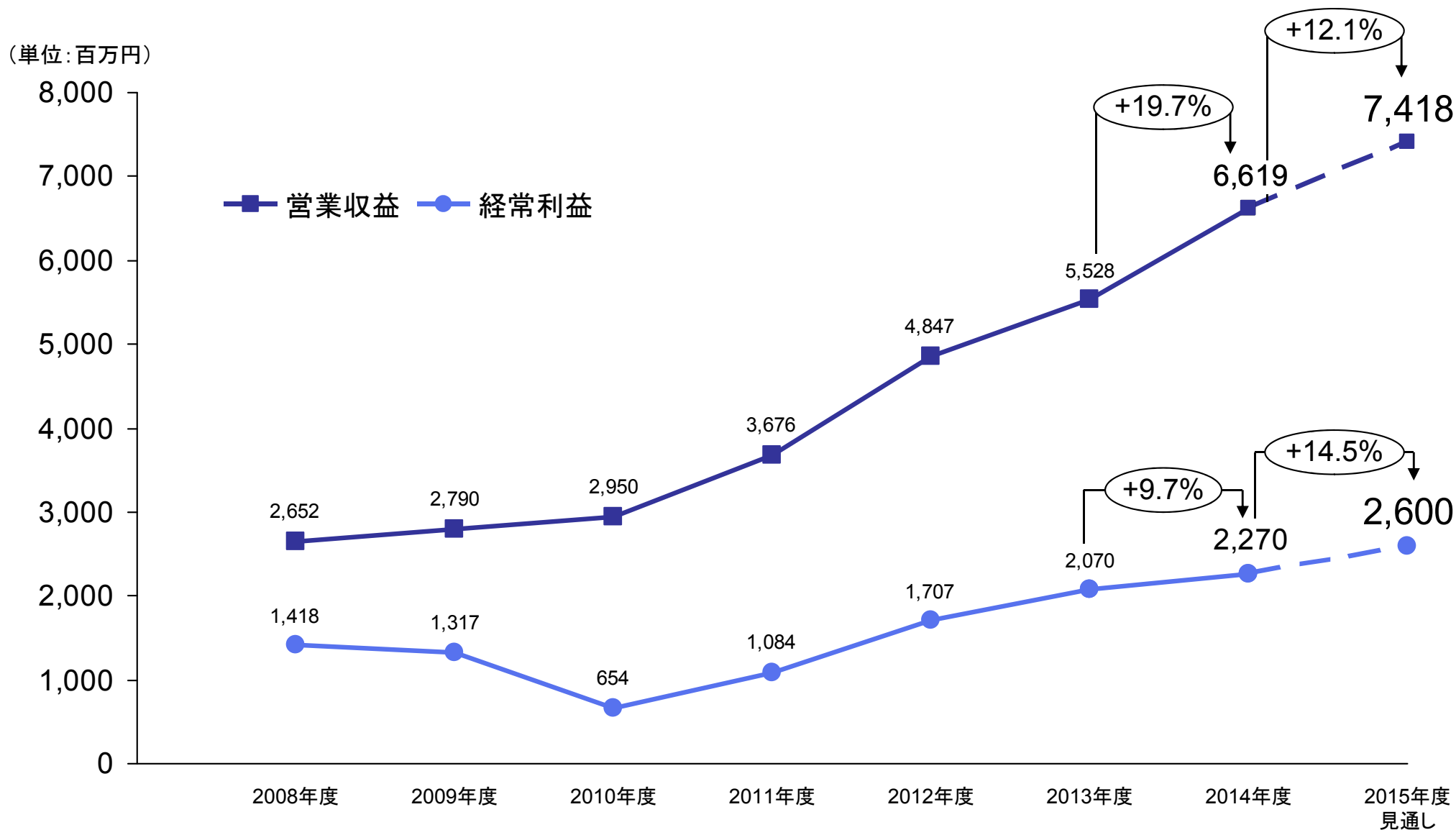
(単位:百万円)

	2014年度 実績 (14.4-15.3)	2015年度		
		見通し (15.4-16.3)	前期比 増減額	前期比 増減率
人件費	1,375	1,526	+ 151	+ 11.0%
広告宣伝費	969	1,121	+ 151	+ 15.6%
システム関連費+減価償却費	245	229	- 16	- 6.6%
ポイント・スタンプ費用	1,103	1,257	+ 154	+ 14.0%
その他	722	728	+ 6	+ 0.9%
<b>営業費用合計</b>	<b>4,416</b>	<b>4,863</b>	<b>+ 446</b>	<b>+ 10.1%</b>
<b>経常利益</b>	<b>2,270</b>	<b>2,600</b>	<b>+ 329</b>	<b>+ 14.5%</b>

注記)本ページに記載している数値は、2015年5月12日現在において、当社の計画や戦略より想定される事項です。実際は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もあることをご承知おきください。法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告無く、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった過程および要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

# 増収増益トレンド継続

## 2015年度も過去最高益更新を目指す



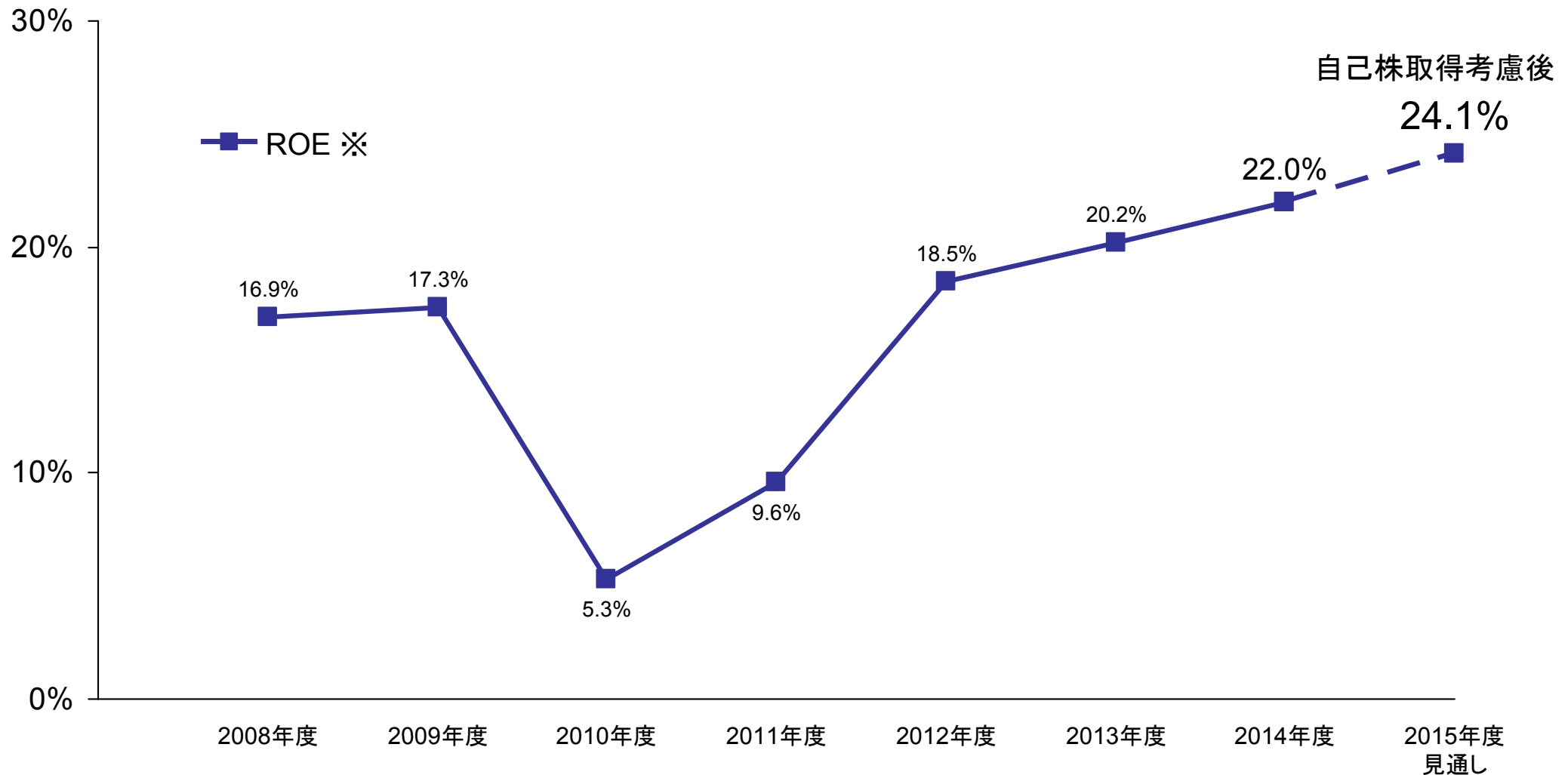
# 自己株取得を実施

## 株主還元の充実のため自己株取得実施

取得にかかわる事項の内容	
取得対象株式の種類	普通株式
取得しうる株式の総数	300,000株(上限)
(発行済株式総数に対する割合 1.02%)	
株式の取得価額の総額	8億円(上限)
取得期間	平成27年5月18日～平成27年6月19日
取得方法	信託方式による市場買付

なお、取得した株式は消却を前提としております。

## 健全な財務体質を保ちつつ、高水準のROE維持を目指す



※ ROE(自己資本利益率) = 当期純利益 / (期首自己資本 + 期末自己資本) / 2

## 配当

	2014年度	2015年度
1株あたり配当予想	19円	19円

2014年度 予想配当総額 558,598,100円

### 株主還元の方針

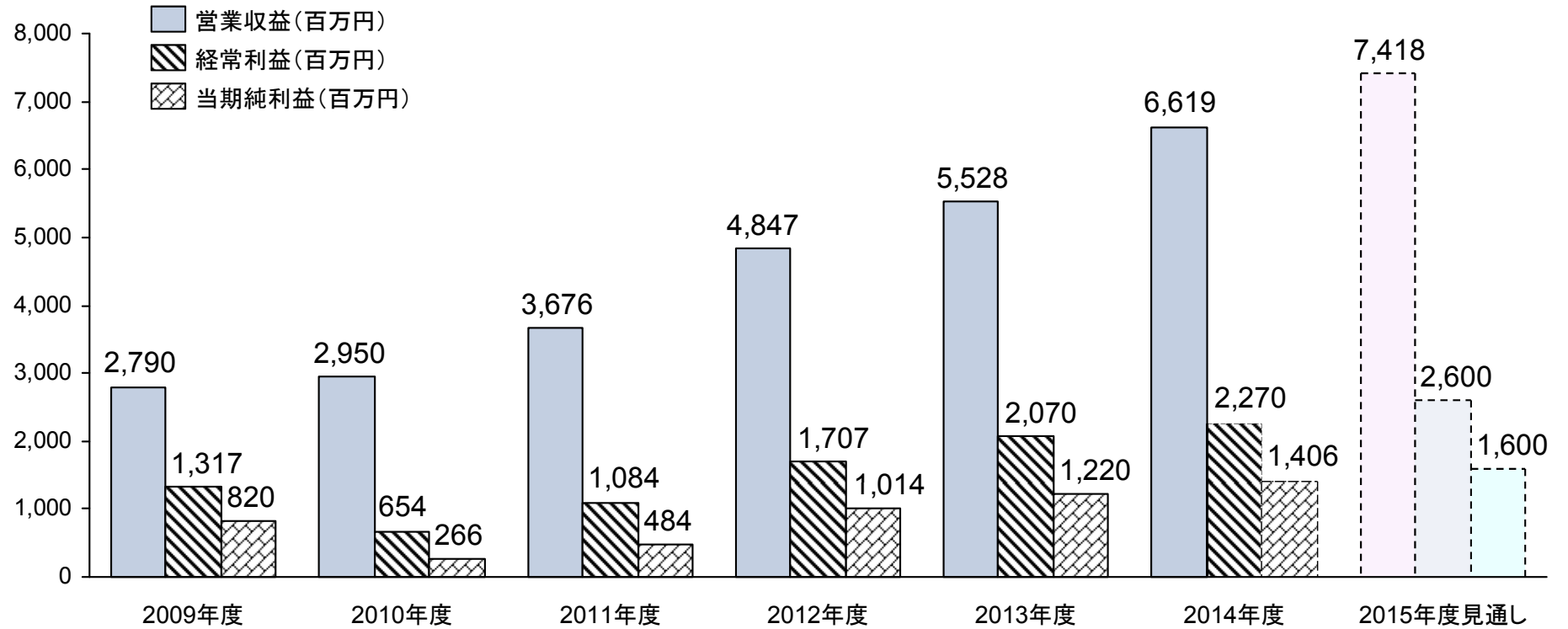
株主の皆様への利益還元は、配当を中心に考えており、配当性向につきましては中長期的に**当期純利益の40%**を目処とするのが基本方針であります。

一方、株主優待につきましては、当社はホテル、旅館やレストランを直接運営しているわけではありませぬので、費用面や手続き上の課題が多いため、当面実施の予定はございませぬ。

# 業績推移・配当性向

(単位:百万円)

(単位:百万円)



当期純利益(百万円)	820	266	484	1,014	1,220	1,406	1,600
1株あたり当期純利益(円)	2,756	895	1,627	3,408	4,094	※ 47	54
1株あたり配当額(円)	1,100	1,100	1,100	1,300	3,100	※ 19	19
配当性向	39.9%	122.8%	67.6%	38.1%	75.7%	39.9%	34.9%

※2014年4月1日に1:100の株式分割を実施しております。



- I. 2014年度 第4四半期会計期間 説明資料  
(2015年1月～2015年3月)
- II. 2014年度 通期 説明資料  
(2014年4月～2015年3月)
- III. 業績予想
- IV. 参考資料**

# 会社概要

**会社名:** 株式会社 一休 (英語名: Ikyu Corporation)  
**所在地:** 〒107-0052 東京都港区赤坂3-3-3 住友生命赤坂ビル8F  
 TEL:03-6685-0019 E-mail: ir\_info@ikyuu.com  
**設立:** 1998年7月30日  
**資本金:** 927百万円(2015年3月31日現在)  
**代表取締役:** 森 正文  
**総従業員数:** 193名(2015年3月31日現在)  
**主要業務:** 高級ホテル・旅館専門予約サイト「一休.com」  
 「プレミアムな宿泊特化型ホテル」専門の予約サイト「一休.com ビジネス」  
 厳選レストラン即時予約サイト「一休.com レストラン」  
 体験型チケット一休.comギフト販売サイト「贈る一休」  
 海外の高級ホテル予約サイト「一休.com海外」  
**発行済株式数:** 29,399,900株(2015年3月31日現在) **株主数:** 11,717人(2015年3月31日現在)

## 上位株主

(2015年3月31日現在)

株主名	持株数	持ち株比率※
森 正文	12,039,600	40.95%
森トラスト株式会社	3,000,000	10.20%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	967,700	3.29%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	557,400	1.89%
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	351,900	1.19%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	343,500	1.16%
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	341,740	1.16%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	340,800	1.15%
高野 裕二	302,000	1.02%
栗原 俊樹	254,000	0.86%

※小数第三位以下を切り捨て表示

# 沿革

1998年7月	東京都千代田区に株式会社プライムリンクを設立
1999年10月	オークションサイト「一休オークション」(旧「eオークション」)を開始
2000年5月	「一休.com」を開設、高級ホテルの予約を開始
2004年7月	商号を株式会社一休に変更
2005年8月	東証マザーズに上場
2005年11月	会員登録者数が100万人突破
2006年6月	「一休.com レストラン」を開設、厳選したレストラン即時予約サービス開始
2007年2月	東証第一部へ市場変更
2007年7月	「一休.com ショッピング(現:贈る一休)」を開設、厳選・こだわりの商品提供開始
2007年7月	トヨタ自動車の高級ブランド「LEXUS」搭載の『G-Link』へ宿泊商品の情報を提供開始
2007年10月	クレジットカード決済プランの販売を開始
2007年11月	Yahoo!トラベルとの宿泊プラン横断検索連動による提携開始
2008年12月	宿泊と国内航空券をセットにしたパッケージ商品「一休.com Pack」取扱開始
2009年7月	「一休.com ギフト 食事券」販売開始
2009年10月	会員登録者数が200万人突破
2009年11月	「一休.com」リニューアルオープン
2010年4月	「一休.com ビジネス」を開設
2010年6月	「一休.com ギフト 宿泊券」販売開始
2010年10月	「一休マーケット」を開設、共同購入型クーポンの販売開始
2011年4月	「一休スタンプ」サービス開始・「一休ポイント」付与の拡充
2011年4月	「一休日本自由行」を開設、中国人旅行者向け情報発信を開始
2012年12月	ANA、ANAセールスとの共同商品「ANA一休バック」販売開始
2013年4月	会員登録者数が300万人を突破
2013年10月	ヤフー株式会社のネット予約事業において「一休.com レストラン」の予約連携開始
2013年10月	「一休.com レストラン」において「一休ポイント」の付与開始
2014年4月	「一休プレミアサービス」開始
2014年10月	「一休.com海外」開設、海外の高級ホテルの販売を開始





高級ホテル・旅館の宿泊予約サイト。24時間、全国約1,600軒の宿泊施設が予約可能。

厳しい参加基準をクリアした上質なホテル・旅館の充実したプランを多数ご用意し、お得な価格で販売しています。航空券と宿泊をセットにした「ANA一休パック」も販売中。

## ■ 宿泊施設は、厳正なる審査を実施

## ■ 1施設あたりの情報量が豊富

## ■ 一休Plus+



一休Plus+は、国内インターネット専業宿泊予約サイトの中で一休.comでのみご予約可能なホテル・旅館のラインナップ。さらにひとクラス上の一休みをお楽しみください。

### 一休Plus+参加施設紹介

ザ・リッツ・カールトン 東京 / シャングリラ ホテル東京 / アンダーズ東京  
 アマン東京(2014年12月開業) / グランドハイアット東京  
 ザ・リッツ・カールトン京都 / パークハイアット東京 / パレスホテル東京  
 フォーシーズンズホテル丸の内東京 / マンダリン オリエンタル 東京  
 強羅花壇 / 箱根 翠松園 / ATAMI海峯楼 / 石葉 /  
 箱根 時の雫 / 熱海 ふふ / 星のや 軽井沢 / 炭屋旅館 他

75施設(2015年3月31日時点)



特集ページ例



トップページ





<http://www.ikyuu.com/biz/>

## 「一休.com ビジネス」とは

昨今、プレミアムな「宿泊特化型ホテル」が急増する中、心地よいホテルでの滞在を求めているお客様のニーズに対応し、安全・清潔を念頭に、女性一人でも安心して滞在いただけるホテル予約専門のサイトです。

ランキングページやクチコミページも充実しており幅広い層に支持されています。

### ■ 宿泊施設は、厳正なる審査を実施

(2015年3月31日時点 980軒)

### ■ 朝食付きプランや、レイトチェックアウトプランなど、一休限定のお得なプランも豊富に掲載。

### ■ 施設の画像を豊富に使い分かりやすい案内

プレミアムな「宿泊特化型ホテル」が今後も続々とオープン予定

The screenshot shows the Ikyuu.com Business website interface. At the top, there's a navigation bar with '一休.com' logo and links for '宿泊予約', 'レストラン予約', and 'その他サービス'. Below that is a large banner for '10 DAYS TIMESALE' with a countdown timer. The main search area includes a search bar, filters for dates (2015年05月02日), room types (1 room, 2 adults), and destinations (箱根・熱海・伊豆). A map of Japan highlights various regions. Below the search area, there are recommendations for business hotels and a featured section for '羽田空港' (Tokyo International Airport) with details on hotel options and special offers.

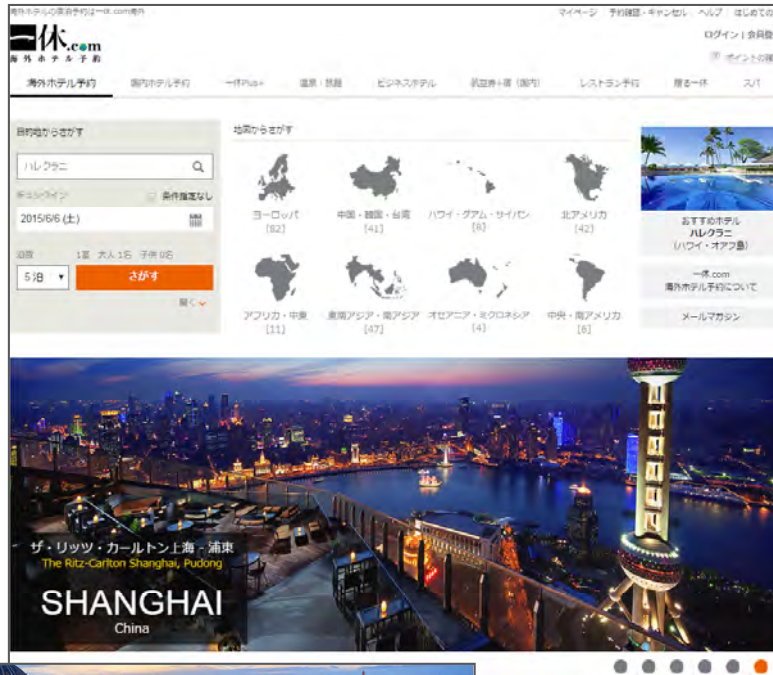
トップページ

特集ページ例



[http:// global.ikyuu.com](http://global.ikyuu.com)

2014年10月1日 サービス開始



トップページ

## 「一休.com 海外」とは

海外のラグジュアリー&アップスケールホテル・リゾートを日本語で予約できるサイトとして、2014年10月1日にサービスを開始しました。

ご宿泊先として紹介する国・地域、都市に制限はなく、華やかな都市から、優雅なリゾートまで、世界中にある魅力的なデスティネーションが対象となります。

ご予約可能なホテル・リゾートの数は、2014年度末現在約250軒となっております。

ホテルの紹介や予約完了までの案内は全て日本語で表示しております。また、ホテル現地に到着してからお困りのことが発生した場合は日本語でお問い合わせいただけるチェックインアシスタンスもご利用いただけます。



ホテル紹介ページ



# 一休.com レストラン / 贈る一休(一休.com ギフト)



**一休.com/restaurant**

<http://restaurant.ikyuu.com/>

厳選したレストランの即時予約サイト。24時間、レストランの予約が可能。利用された方のクチコミやリアルタイムのランキングも予約の参考に好評です。

【掲載店舗例】(順不同)

シャトーレストラン ジョエル・ロブション(恵比寿) / レ・セゾン(日比谷)

広東料理 センス(日本橋) / ミクニ マルノウチ(丸の内)

ブルガリ イル・リストランテ(銀座) / レストランひらまつ(広尾)

ベージュ アラン デュカス東京(銀座)

**一休.com/gift**

<http://shop.ikyuu.com/>

一休.comギフトは、チケットを専用の台紙に挟み、オリジナルの封筒、包装紙でラッピングしてお届けいたします。



一休.comギフトは受け取った方にお好きな施設を選んでご利用していただけるギフトチケットです。

一休.comが厳選した全国のホテル・旅館・レストランなど、チケットに記載されているコースに合わせてお選びいただけます。

「モノではなく、コトを贈る」一休.comギフトは贈答品として利用されています。

# こころに贅沢させよう。



当資料に記載されている、当社の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しのうち、歴史的事実を含んでいないものは、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もある事をご承知おきください。

会社の業績に影響を与える可能性のある事項の詳細は「第16期 有価証券報告書」の【事業等のリスク】をご参照ください。ただし、業績に影響を与える可能性のある要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告なく、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった仮定及び要因についての変更を行うことがございますので、ご了承下さい。